

対象校No. 597

注1

学校コード

F113310103876

注

変更年度

令和

4年度

**認可**

計画の区分：大学の収容定員に係る学則変更

注2

杏林大学

総合政策学部

総合政策学科

## 収容定員に係る学則変更を行った大学の履行状況報告書

学校法人杏林学園

令和6年5月1日現在

### 作成担当者

担当部局（課）名

井の頭事務部教務課

職名・氏名

カチヨホ サ アオ ヤナギユフ コ  
課長補佐 青柳 優子

電話番号

0422-47-8064

（夜間）

0422-47-8064

e-mail

aygyuko@ks.kyorin-u.ac.jp

- (注) 1 対象校No.については、「【別紙】令和6年度AC報告書提出対象学科等.pdf」より、該当番号を記載してください。
- 2 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。  
なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、当該番号を記載してください。  
[https://www.mext.go.jp/b\\_menu/toukei/mext\\_01087.html](https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html)
- 3 認可時から大学の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、旧名称を記載してください。
- 例) ○○大学（旧名称：◇◇大学（平成◇◇年度より名称変更））

# 目次

	ページ
1. 調査対象大学等の概要等 . . . . .	3
①総合政策学部 総合政策学科	
2. 既設大学等の状況 . . . . .	5
3. 附帯事項等に対する履行状況等 . . . . .	6

# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設置者

学校法人杏林学園

## (2) 大学名

杏林大学

## (3) 調査対象大学等の位置

〒181-8612

東京都三鷹市下連雀5-4-1 (〒181-8611 東京都三鷹市新川6-20-2)

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を( )書きで記入してください。  
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

## (4) 管理運営組織

職名	変更時	変更状況	備考
理事長	(マツダ ヒロハル) 松田 博青 (昭和63年2月)	(マツダ タケアキ) 松田 剛明 (令和4年4月)	退任のため(5)
学長	(オオタキ ジュンイチ) 大瀧 純一 (平成30年4月)	(ワタナベ タカシ) 渡邊 卓 (令和4年4月)	任期満了のため(5)
学部長	(キタジマ ツトム) 北島 勉 (令和2年4月)	(ナイトウ タカオ) 内藤 高雄 (令和6年4月)	任期満了のため(6)
学科長等			

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

調査対象学部等の 名称(学位)	設置時の計画								定員変更年度	学生募集の停 止について	備 考			
	修業年限	入学定員		編入学定員		収容定員								
		変更前	変更後	変更前	変更後	変更前	変更後							
総合政策学部 総合政策学科 学士(総合政策学)	4年	150人	150人	2年次 —人 3年次 3人 4年次 —人	2年次 —人 3年次 4人 4年次 —人	606人	608人	令和4年度	—					
対象年度 区 分	令和元年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		春季入学以外の学 期区分について	収容定員 充 足 率	収容定員 充 足 率 (控除後)
	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期				
A 入学定員	—人 (—) [—]	—人 (—) [—]	—人 (—) [—]	—人 (—) [—]	—人 (—) [—]	150人 (4) [1]	0人 (—) [—]	150人 (4) [3]	0人 (—) [—]	150人 (4) [2]	—人 (—) [—]	—	1.03倍	1.01倍
志願者数	—人 (—) [—]	—人 (—) [—]	—人 (—) [—]	—人 (—) [—]	—人 (—) [—]	746人 (16) [3]	—人 (—) [—]	677人 (5) [0]	—人 (—) [—]	560人 (6) [2]	—人 (—) [—]			
受験者数	—人 (—) [—]	—人 (—) [—]	—人 (—) [—]	—人 (—) [—]	—人 (—) [—]	717人 (15) [3]	—人 (—) [—]	658人 (5) [0]	—人 (—) [—]	545人 (5) [2]	—人 (—) [—]			
合格者数	—人 (—) [—]	—人 (—) [—]	—人 (—) [—]	—人 (—) [—]	—人 (—) [—]	519人 (13) [—]	—人 (—) [—]	557人 (4) [—]	—人 (—) [—]	513人 (5) [1]	—人 (—) [—]			
B 入学者数	—人 (—) [—]	—人 (—) [—]	—人 (—) [—]	—人 (—) [—]	—人 (—) [—]	165人 (12) [0]	—人 (—) [—]	152人 (3) [0]	—人 (—) [—]	154人 (4) [1]	—人 (—) [—]			
入学定員超過率 B/A	—	—	—	—	—	1.10	—	1.01	—	1.02	—	—	—	

なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。

- ・報告年度に春季入学以外の学期区分の設定を予定している場合は、「春季入学以外の学期区分について」で「春季入学以外の学期区分を設ける予定」を選択してください。(春季入学以外の学期区分の設定を予定していない場合は「—」を選択。)
- ・「収容定員充足率」には、報告年度から起算した修業年限に相当する期間までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引(令和7年度開設用)IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。

なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。また、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。

- ・「収容定員充足率(控除後)」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。

なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「—」としてください。

- ・「(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等」の「平均入学定員超過率」及び「収容定員充足率」は、「2 既設大学等の状況」AC対象学部学科等の倍率と一致しますので、留意して計算してください。

2 既設大学等の状況

大学の名称	杏林大学										収容定員充足率0.7倍以下の学科数	0	収容定員充足率1.15倍以上の学科数	0
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	備考			
	年	人	年次人	人		倍	倍	年度	年度					
医学部	6	119	-	701	-	1.03	0.98	-	昭和45	東京都三鷹市新川六丁目20番2号				
医学科	6	119	-	701	学士(医学)	1.03	0.98	令和6	昭和45	同上	令和6年度の入学定員変更(14)※入学定員14人増は、令和6年度のみとし、それに伴う収容定員の変更の終期は、令和12年3月までとする。			
保健学部	4	786	-	3,014	-	1.01	0.99	-	昭和54	東京都三鷹市下連雀五丁目4番1号				
臨床検査技術学科	4	120	-	480	学士(保健衛生学)	1.03	1.01	-	昭和54	同上				
健康福祉学科	4	120	-	410	学士(保健衛生学)	1.00	-	令和4	昭和54	東京都八王子市宮下町476	入学定員変更(70)			
看護学科	4	150	-	600	-	1.03	1.01	-	平成6	東京都三鷹市新川六丁目20番2号				
看護学専攻	4	100	-	400	学士(看護学)	1.01	0.99	-	平成6	同上				
看護義護教育専攻	4	50	-	200	学士(看護学)	1.06	1.06	-	平成24	東京都三鷹市下連雀五丁目4番1号				
臨床工学科	4	60	-	240	学士(臨床工学)	1.00	-	-	平成18	同上				
救急救命学科	4	50	-	200	学士(救急救命学)	1.04	1.03	-	平成19	同上				
理学療法学科	4	-	-	-	学士(理学療法学)	-	-	-	平成21	同上	令和5年度より学生募集停止(△56)			
作業療法学科	4	-	-	-	学士(作業療法学)	-	-	-	平成23	同上	令和5年度より学生募集停止(△54)			
診療放射線技術学科	4	66	-	264	学士(診療放射線学)	1.05	1.01	-	平成25	同上				
臨床心理学科	4	80	-	320	学士(臨床心理学)	0.90	-	-	平成30	東京都三鷹市新川六丁目20番2号				
リハビリテーション学科	4	140	-	280	-	1.05	-	-	令和5	東京都三鷹市下連雀五丁目4番1号	令和5年4月開設			
理学療法学専攻	4	65	-	130	学士(理学療法学)	1.00	-	-	令和5	同上	令和5年4月開設(65)			
作業療法学専攻	4	50	-	100	学士(作業療法学)	1.16	-	-	令和5	同上	令和5年4月開設(50)			
言語聴覚療法学専攻	4	25	-	50	学士(言語聴覚療法学)	1.00	-	-	令和5	同上	令和5年4月開設(25)			
総合政策学部	4	230	3年次6	932	-	1.05	1.03	-	昭和59	同上				
総合政策学科	4	150	3年次4	608	学士(総合政策学)	1.03	1.01	令和4	昭和59	同上	令和4年度編入学定員変更(1)			
企業経営学科	4	80	3年次2	324	学士(企業経営学)	1.09	1.07	-	平成18	同上	令和4年度編入学定員変更(△1)			
外国語学部	4	252	3年次8	1,022	-	0.98	-	-	平成18	同上				
英語学科	4	130	3年次4	528	学士(文学)	1.07	1.06	-	平成18	同上				
中国語学科	4	32	3年次2	130	学士(中国語コミュニケーション)	0.88	-	令和4	平成22	同上	令和4年度入学定員変更(2) 編入学定員変更(△3)			
観光交流文化学科	4	90	3年次2	364	学士(観光交流文化学)	0.87	-	-	平成22	同上	令和4年度編入学定員変更(△1)			
大学全体	-	1,387	3年次14	5,669	-	1.01	0.99	-	-	-				

- (注)・本調査の対象となっている大学、短期大学及び高等専門学校(以下「大学等」という。)について、既に設置している学部等(短期大学、高等専門学校にあっては学科等)の報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。(大学院、専攻科及び別科を除く)。  
 なお、本調査の対象となっている大学等の設置者が設置している他の大学等の状況については、記入する必要はありません。
- ・記載項目以外、保護をかけています。不要な行は、「非表示」設定としてください。また、記載する必要がない学校種の記載欄については、「入学定員超過率」及び「収容定員充足率」が0.7倍以下又は1.15倍以上の学科数を記入する項目を「-」とした上で、「非表示」設定としてください。
  - ・学部の学科等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。  
 ※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。  
 履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
  - ・本年度ACの対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
  - ・「収容定員充足率」には、報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。  
 開設後、完成年度を迎えていない学科等については、開設年度から報告年度までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記載してください。  
 算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引(令和6年度開設用)IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。
  - ・「収容定員充足率(控除後)」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。  
 なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「-」としてください。
  - ・「収容定員充足率(控除後含む)」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。  
 また、0.7倍以下又は1.15倍以上の学科については、必ず太字にしてください。当該設定は、学科のみとし、学部及び専攻を太字にする必要はありません。
  - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。
  - ・「所在地」及び「備考」欄については、セルの結合ではなく、書式設定より設定の上、文字サイズ変更を行ってください。詳しくは、本シート右に記載のコメント機能で操作方法を案内していますのでご参照ください。

### 3 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後の の実施計画
認 可 時 (令和3年度)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 結 果 (令和4年度)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 結 果 (令和5年度)	該当なし		

【令和6年度から新たに調査対象となった学科等又は令和5年度設置計画履行状況調査で付された指摘の場合】

「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「(6)」と記載してください。

- ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的かつ明確に記入**してください。

その履行状況等の参考や根拠となる資料があれば、添付してください。

- ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
- ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。